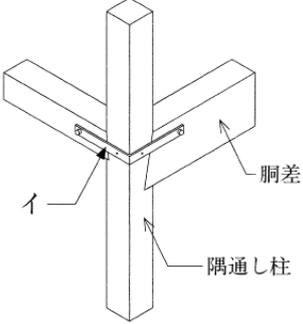
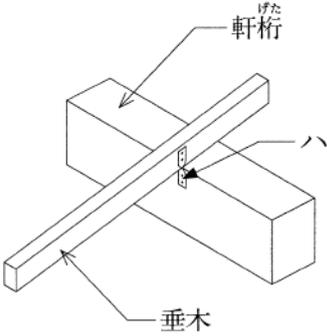
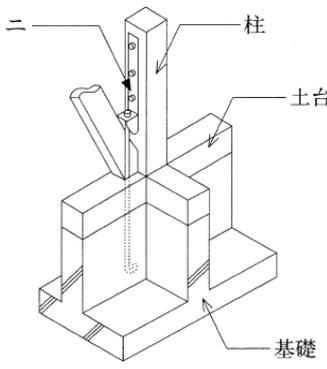


V 施工 (14. 木造工事) ①接合金物

・接合金物は、最も多く12回出題があるが、その中でも下記3種類は、3回ずつの出題である。

 <p style="text-align: center;">イ:かね折り金物</p> <p>建築物の出隅にある通し柱と洞差との取り合いは、かね折り金物を使用する。この問題は、「かね折り金物」を「かど金物」として間違った出題がされたので、併せて覚える。</p>	 <p style="text-align: center;">ハ:ひねり金物</p> <p>垂木の軒桁への留付けは、ひねり金物とする。この問題は、「ひねり金物」を板状になっている「短ざく金物」として間違った出題がされたので、併せて覚える。</p>	 <p style="text-align: center;">ニ:ホールダウン金物</p> <p>筋かいが取り付く柱と基礎との緊結には、引き寄せ金物(ホールダウン金物)を使用した。過去3回は、全て正解肢としての出題である。</p>
--	---	---